



平成28年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年9月4日

上場会社名 ポールトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3657 URL <http://www.poletowin-pitcrew-holdings.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小西 直人
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部部長 (氏名) 山内 城治 TEL 03 (5909) 7911
 四半期報告書提出予定日 平成27年9月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年1月期第2四半期の連結業績(平成27年2月1日～平成27年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年1月期第2四半期	9,243	26.7	1,311	34.2	1,301	33.4	769	55.2
27年1月期第2四半期	7,293	5.7	977	△13.2	975	△20.7	495	△28.5

(注) 包括利益 28年1月期第2四半期 788百万円 (68.9%) 27年1月期第2四半期 466百万円 (△27.8%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
28年1月期第2四半期	40	40	39	84
27年1月期第2四半期	26	07	25	67

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年1月期第2四半期	11,287	8,905	78.9
27年1月期	10,518	8,421	80.1

(参考) 自己資本 28年1月期第2四半期 8,905百万円 27年1月期 8,421百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
27年1月期	—	—	0	00	16	00
28年1月期	—	—	0	00		
28年1月期(予想)			—	—	18	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年1月期の連結業績予想(平成27年2月1日～平成28年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	17,881	21.2	2,293	23.2	2,304	22.6	1,387	38.6	72	85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料)4ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年1月期2Q	19,043,200株	27年1月期	19,041,200株
② 期末自己株式	28年1月期2Q	一株	27年1月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年1月期2Q	19,041,211株	27年1月期2Q	19,018,161株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。また、当社は、平成27年9月8日(火)にアナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容(動画)については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第 2 四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善傾向が続く中で、各種政策の効果もあって緩やかに回復していくことが期待されておりますが、中国経済をはじめとした海外景気の下振れ等が国内景気を下押しするリスクとなっております。

このような経済状況のもと、当社グループの主要事業であるデバッグ・検証事業の関連市場においては、スマートフォンやタブレット端末の普及を背景に、大手家庭用ゲームソフトメーカーも参入し、ソーシャルゲーム市場が引き続き拡大しております。また、ソーシャルゲーム開発企業はその開発費を着実に回収し収益機会を増やすために、家庭用ゲームソフト同様、開発したソーシャルゲームをグローバルに展開しております。そのため、従来のデバッグ業務に加え、多言語によるローカライズ（翻訳）やユーザーサポートの需要も拡大しております。家庭用ゲーム市場においては、世界各国で発売された据置型の新型次世代ゲーム機の販売が好調に推移しております。

一方、ネット看視事業の関連市場においては、ネットショッピング、フリマアプリ（フリーマーケットアプリ）や映像・電子書籍等のEコマース（電子商取引）が広がりを見せております。それに伴い、出品物チェック、薬機法（旧薬事法）や景品表示法等に基づく広告審査、権利侵害調査やエンドユーザーからのお問い合わせ対応等の需要が拡大しております。また、最近は子どもたちのインターネット利用に関するトラブル抑止のため、各自治体の教育委員会や私立学校が、学校裏サイトの看視や生徒及びその保護者を対象にしたネットリテラシー教育に力を入れていることから、看視業務のみならず、リーフレット作成やセミナー講師派遣等の啓発活動に関する需要も増加しております。

当社グループにおいては、顧客企業の事業多角化や海外展開、業務プロセスの高度化や複雑化に伴い発生する業務のアウトソーシング事業者として、「人」によるチェック、テスト、看視や審査等のサービスを提供しております。当第 2 四半期連結累計期間においては、Pole To Win America, Inc. が 6 月にシアトルオフィスを開設し、継続してサービス体制の整備に努めております。国内と海外 6 カ国 10 拠点の連携をこれまで以上に強化し、デバッグ、ローカライズ、ネット看視、ユーザーサポート等の「ワンストップ・フルサービス」の提供をグローバルで推進いたしました。

この結果、当第 2 四半期連結累計期間の売上高は 9,243,898 千円（前年同期比 26.7% 増）、営業利益は 1,311,561 千円（同 34.2% 増）、経常利益は 1,301,745 千円（同 33.4% 増）、四半期純利益は 769,241 千円（同 55.2% 増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① デバッグ・検証事業

当事業におきましては、6 カ国 10 拠点体制の海外と国内グループ会社の連携を図ることで、国内外ゲームメーカーのグローバル展開サポートに努め、国内外において売上高が増加いたしました。また、前連結会計年度末より連結子会社となった株式会社キュービストの売上高、利益が当連結会計年度より寄与するとともに、当社グループ内での相互送客を行いました。この結果、デバッグ・検証事業の売上高は 7,544,763 千円（前年同期比 34.4% 増）、営業利益は 1,372,237 千円（同 40.9% 増）となりました。

② ネット看視事業

当事業におきましては、ネット企業各社がEコマース市場向け事業展開に積極的に取り組んでいることから、ネットショッピングサイト、ネットオークションサイト、フリマアプリにおける出品物チェック業務、薬機法や景品表示法等に基づく広告審査業務、代金や商品到着等に関するエンドユーザーからのお問い合わせ対応等の各種サポート業務の受注が増加いたしました。しかしながら、一部顧客企業の業務縮小等があり、稼働率が低下し、ネット看視事業の売上高は 1,637,991 千円（前年同期比 0.5% 減）、営業損失は 15,984 千円（前年同期は 43,552 千円の利益）となりました。

③ その他

Palabra株式会社において、今後の映像バリアフリー化時代を見据え、テレビ番組や映画のバリアフリー字幕や音声ガイド制作のサービスを提供しております。また、IMAd株式会社では、医療人材紹介サービスを提供しております。当事業の売上高は 61,144 千円（前年同期比 78.6% 増）、営業損失は 56,916 千円（前年同期は 43,268 千円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて772,727千円(9.7%)増加し、8,733,463千円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が696,564千円増加したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて3,698千円(0.1%)減少し、2,553,979千円となりました。これは、主にソフトウェアが21,279千円、投資有価証券が51,388千円増加しましたが、のれんが115,398千円減少したこと等によります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて769,028千円(7.3%)増加し、11,287,443千円となりました。
(負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて266,261千円(13.1%)増加し、2,303,000千円となりました。これは、主にその他(未払消費税等)が129,248千円減少しましたが、未払法人税等が136,985千円、未払金が154,001千円増加したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて18,884千円(31.3%)増加し、79,185千円となりました。これは、主にその他(長期未払費用)が11,021千円増加したこと等によります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて285,145千円(13.6%)増加し、2,382,186千円となりました。

(純資産の部)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて483,882千円(5.7%)増加し、8,905,256千円となりました。これは、主に配当金の支払いにより利益剰余金が304,659千円減少しましたが、四半期純利益の計上により769,241千円増加したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間においては業績予想値と決算値に差異が生じております。詳細につきましては、本日(平成27年9月4日)公表いたしました「第2四半期(累計)業績予想値と決算値の差異に関するお知らせ」をご参照ください。平成28年1月期通期連結業績予想については変更ありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当第 2 四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,343,681	5,376,385
受取手形及び売掛金	2,128,288	2,824,853
繰延税金資産	63,529	58,873
その他	429,387	483,632
貸倒引当金	△4,150	△10,280
流動資産合計	7,960,736	8,733,463
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	379,283	386,086
減価償却累計額	△137,942	△134,772
建物及び構築物（純額）	241,340	251,314
機械装置及び運搬具	3,065	840
減価償却累計額	△3,065	△840
機械装置及び運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品	657,713	756,388
減価償却累計額	△474,587	△559,899
工具、器具及び備品（純額）	183,125	196,489
有形固定資産合計	424,465	447,803
無形固定資産		
のれん	1,506,095	1,390,696
ソフトウェア	33,163	54,442
ソフトウェア仮勘定	12,549	16,300
その他	2,244	2,244
無形固定資産合計	1,554,052	1,463,684
投資その他の資産		
投資有価証券	157,112	208,500
敷金及び保証金	370,924	372,338
繰延税金資産	42,486	47,678
その他	20,596	25,934
貸倒引当金	△11,961	△11,961
投資その他の資産合計	579,159	642,491
固定資産合計	2,557,677	2,553,979
資産合計	10,518,414	11,287,443

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年7月31日)
負債の部		
流動負債		
未払金	1,115,323	1,269,324
未払費用	68,918	121,487
未払法人税等	363,164	500,149
賞与引当金	34,651	79,520
その他	454,681	332,518
流動負債合計	2,036,738	2,303,000
固定負債		
退職給付に係る負債	51,278	54,613
繰延税金負債	6,894	8,363
その他	2,128	16,208
固定負債合計	60,301	79,185
負債合計	2,097,040	2,382,186
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,236,166	1,236,323
資本剰余金	1,282,621	1,282,778
利益剰余金	5,276,191	5,740,774
株主資本合計	7,794,979	8,259,876
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,052	15,549
為替換算調整勘定	611,342	629,830
その他の包括利益累計額合計	626,394	645,380
純資産合計	8,421,373	8,905,256
負債純資産合計	10,518,414	11,287,443

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第 2 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成26年 2 月 1 日 至 平成26年 7 月 31 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成27年 2 月 1 日 至 平成27年 7 月 31 日)
売上高	7,293,525	9,243,898
売上原価	4,905,395	6,201,631
売上総利益	2,388,130	3,042,267
販売費及び一般管理費	1,410,790	1,730,706
営業利益	977,339	1,311,561
営業外収益		
受取利息	760	700
受取配当金	185	704
助成金収入	680	3,749
保険解約返戻金	2,827	4,452
受取手数料	1,959	1,959
その他	2,589	4,040
営業外収益合計	9,002	15,606
営業外費用		
為替差損	5,099	23,984
支払補償費	5,761	1,342
その他	11	96
営業外費用合計	10,871	25,422
経常利益	975,469	1,301,745
特別利益		
固定資産受贈益	4,543	—
固定資産売却益	—	100
その他	—	16
特別利益合計	4,543	116
特別損失		
固定資産除却損	7,329	5,473
事務所移転費用	16,198	—
役員退職慰労金	—	59,644
その他	1,130	1,276
特別損失合計	24,658	66,394
税金等調整前四半期純利益	955,354	1,235,467
法人税等	459,637	466,226
少数株主損益調整前四半期純利益	495,717	769,241
四半期純利益	495,717	769,241

(四半期連結包括利益計算書)
 (第 2 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成26年 2 月 1 日 至 平成26年 7 月 31 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成27年 2 月 1 日 至 平成27年 7 月 31 日)
少数株主損益調整前四半期純利益	495,717	769,241
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,322	497
為替換算調整勘定	△30,273	18,488
その他の包括利益合計	△28,951	18,986
四半期包括利益	466,765	788,228
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	466,765	788,228

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成26年 2 月 1 日 至 平成26年 7 月 31 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成27年 2 月 1 日 至 平成27年 7 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	955,354	1,235,467
減価償却費	79,629	84,586
のれん償却額	80,446	103,805
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5,523	6,129
賞与引当金の増減額 (△は減少)	51,962	44,869
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	5,116	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	3,334
受取利息及び受取配当金	△945	△1,405
為替差損益 (△は益)	△75	20,886
固定資産除却損	7,329	5,473
売上債権の増減額 (△は増加)	△469,114	△654,272
未収入金の増減額 (△は増加)	5,221	9,590
未払金の増減額 (△は減少)	160,636	105,065
未払費用の増減額 (△は減少)	20,637	52,191
未払消費税等の増減額 (△は減少)	46,735	△129,891
預り金の増減額 (△は減少)	25,691	△11,141
その他	△6,182	△27,636
小計	967,967	847,053
利息及び配当金の受取額	945	2,301
法人税等の支払額	△539,133	△330,052
営業活動によるキャッシュ・フロー	429,779	519,301
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△109,595	△93,769
無形固定資産の取得による支出	△6,127	△29,329
投資有価証券の取得による支出	△100,185	△50,596
貸付けによる支出	△1,462	△327
貸付金の回収による収入	1,440	792
敷金及び保証金の差入による支出	△37,608	△18,660
敷金及び保証金の回収による収入	18,555	14,268
投資活動によるキャッシュ・フロー	△234,984	△177,622
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	5,024	314
配当金の支払額	△304,115	△304,659
財務活動によるキャッシュ・フロー	△299,091	△304,345
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,981	△4,630
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△110,277	32,703
現金及び現金同等物の期首残高	4,959,929	5,343,681
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,849,651	5,376,385

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成26年 2 月 1 日 至 平成26年 7 月 31 日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	デバッグ・ 検証事業	ネット看視 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,613,244	1,646,045	7,259,290	34,235	7,293,525	—	7,293,525
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,835	11,125	19,961	—	19,961	△19,961	—
計	5,622,080	1,657,171	7,279,251	34,235	7,313,487	△19,961	7,293,525
セグメント利益 又は損失 (△)	973,954	43,552	1,017,506	△43,268	974,238	3,101	977,339

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に出版・メディア事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額3,101千円には、セグメント間取引消去214,870千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△211,769千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成27年 2 月 1 日 至 平成27年 7 月 31 日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	デバッグ・ 検証事業	ネット看視 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,544,763	1,637,991	9,182,754	61,144	9,243,898	—	9,243,898
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,659	22,193	25,853	—	25,853	△25,853	—
計	7,548,423	1,660,184	9,208,607	61,144	9,269,752	△25,853	9,243,898
セグメント利益 又は損失 (△)	1,372,237	△15,984	1,356,253	△56,916	1,299,336	12,224	1,311,561

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に出版・メディア事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額12,224千円には、セグメント間取引消去260,094千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△247,869千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(株式取得による子会社化)

当社連結子会社であるPole To Win Europe Limitedは、平成27年8月10日開催の取締役会において、以下のとおり、Side UK Limitedの株式を取得し、子会社化することについて決議し、同日に株式譲渡契約を締結いたしました。

1. 目的

当社グループは、ソフトウェア・ハードウェアの品質向上をサポートするために不具合の検出を行うデバッグ・検証事業、インターネットの健全な成長をサポートするために種々のコンテンツに含まれる違法有害情報や不正利用の検出を行うネット監視事業を主要な事業としております。デバッグ・検証事業においては、家庭用ゲームソフトメーカーやスマートフォン向けアプリ・ゲームソフトメーカーに対してデバッグサービスを提供しております。最近では、ゲームソフトのグローバル化に伴うローカライズ（翻訳）、発売後の多言語ユーザーサポート、ゲームマニュアルや攻略本制作等のサービスも展開しており、ゲーム業界向け「ワンストップ・フルサービス」の提供を推進しております。

Side UK Limitedは、平成8年にイギリスのロンドンに設立された音声収録スタジオであります。

両社ともゲームソフトメーカーからのBPO※受託事業者であり、相互の中核サービスを組み合わせることによって、ゲームビジネスの総合BPO受託事業者の地位を強固なものとし、相互送客による受注拡大、企業価値向上を図ってまいります。

※BPO：Business Process Outsourcingの略。業務の一部を一括して外部専門事業者へ委託することで、委託者は自社のコア業務に専念し、業務全体の効率化、高品質化を図る。

2. 被取得企業の概要

名称	Side UK Limited
所在地	Great Titchfield House, 14-18 Great Titchfield Street, London W1W 8BD.
事業内容	ビデオゲーム業界の音声制作、モーションキャプチャー
資本金	47千ポンド (9,249千円)

※1ポンド=193.44円（平成27年7月31日時点の三菱東京UFJ銀行公表TTM）にて換算しております。

3. 取得した議決権比率、取得価額、取得日

異動前の所有株式数	一株 (議決権の数：一個) (所有割合：－%)
取得株式数	33,471株 (取得会社：Pole To Win Europe Limited) (議決権の数：33,471個) (発行済株式数に対する割合：70%)
異動後の所有株式数	33,471株 (Pole To Win Europe Limited) (議決権の数：33,471個) (所有割合：70%)
取得価額	Side UK Limitedの普通株式 4,211千ポンド (814,660千円)
取得日	平成27年8月10日

※1ポンド=193.44円（平成27年7月31日時点の三菱東京UFJ銀行公表TTM）にて換算しております。